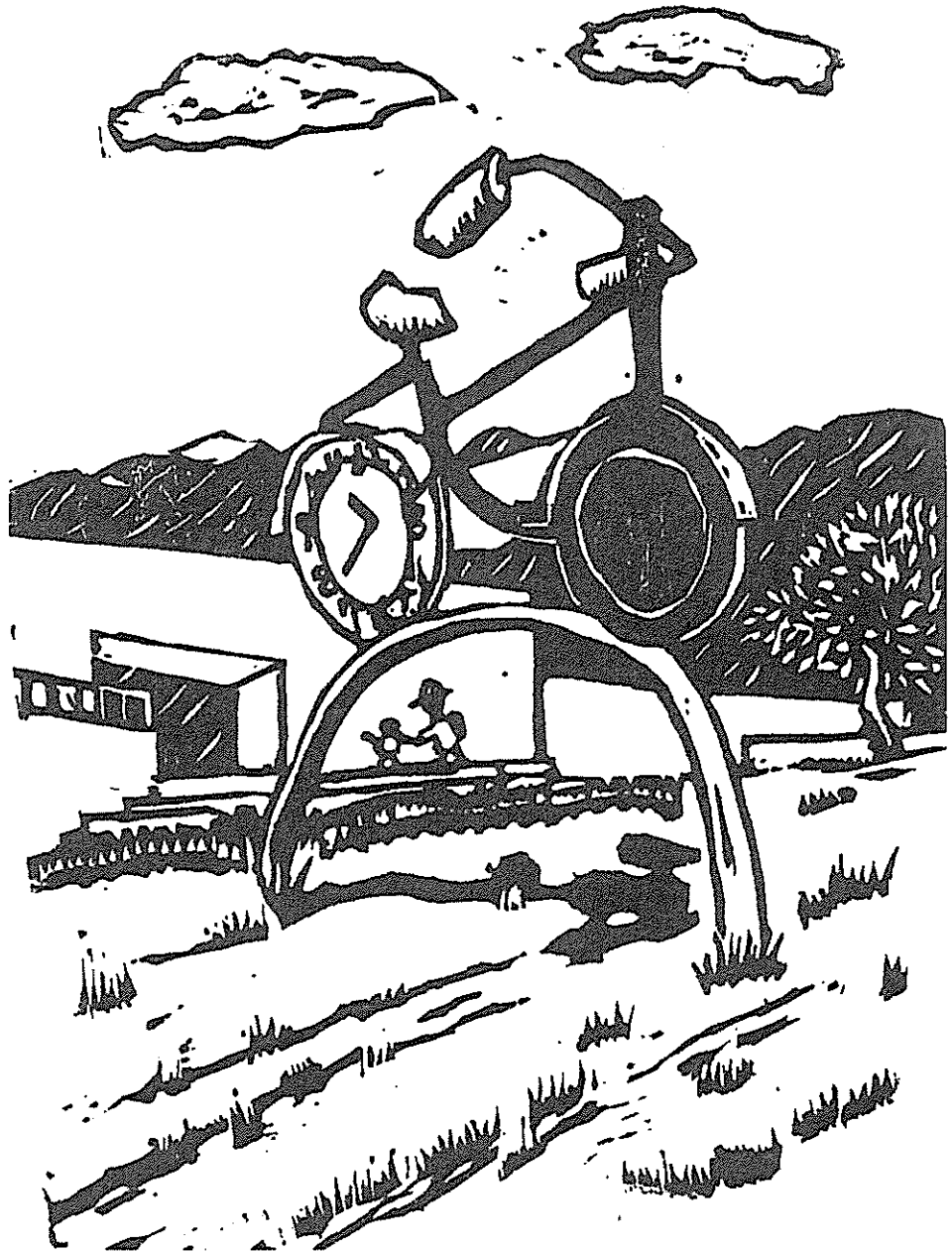


生活創造しんぶん Wa'Wa'Wa'

編集・発行

姫路生活科学センター内 生活創造応援隊



絵を見て、実際の風景がその絵のように見えることがある。夏休み、子どもたちとの台本版画のワークショップで六日間県立こどもの館に通った時に、子どもが考えた自転車の彫刻を見るたびに、大江さんの版画のように風景を見ているのに気がついた。それも、大江さんの版画の中の雲を。

こどもの館は、建物と雲の砂がおもしろい空間なのです。

文 岩田 健三郎

県立こどもの館

大江 一 作

も く じ

- | | | |
|---------------------|------------------------|-------|
| ◇ ひめじ環境フェスティバル 2007 | / ~環境にやさしい買い物をしましょう~ | ...P2 |
| ◆ 第12回 置塩城まつり | / 福崎町・もちむぎ祭り | ...P3 |
| ◇ 田原小学校創立100周年を迎えて | | ...P4 |
| ◆ スペシャルオリンピックス | | ...P5 |
| ◇ カルタ句で学ぼう！熟年の生活術 | / もの忘れ老化と認知症 | ...P6 |
| ◆ 未来につながる食育活動 | / 「くらしのクリエイター」が活動しています | ...P7 |
| ◇ 中播磨生活創造フェスタ開催！予告 | / 消費者セミナー ご案内 | ...P8 |

考えよう、地球規模で！行動しよう、足元から！！

「ひめじ環境フェスティバル 2007」が開催

9月22日(土)午前9時半～午後4時、23日(祝)午前10時～午後4時、場所は東御屋敷跡公園にて、環境活動に関わる各種団体・事業者・姫路市の環境への取り組みを多くの出展ブースで紹介するとともにライブ・ショーもあり、ゴミの減量化・リサイクルや環境保全・創造について学ぶ楽しいイベントが開催されます。主催は姫路市・姫路のまちを美しくする運動協議会です。出展内容の一部をご紹介します！

● ごみ問題・環境保全に関する啓発コーナー ● 地元企業・各種団体出展コーナー

● 婦人会出展内容

・エコキャンドル作りコーナー

・ペットボトル等を再利用した小物入れづくりコーナー

● リサイクル工作コーナー

● 「姫路菓子博2008」PRコーナー

● 全日本エコ川柳大賞優秀作品展示

● まち美化マスコットキャラクター「ビティちゃん」による着ぐるみショー

● ガレージセール(バザー)

● 小中学生環境ポスター優秀品展示



多勢の皆さんが当日会場にお越しくださるようご案内いたします。

なお、「中播磨地球温暖化防止連絡会」のブースでは、地球温暖化に関するアンケートとあわせ省エネ型冷蔵庫を展示するなど地球温暖化防止についての啓発活動を予定しています。

因みに、最近の家電製品については、かなりの省エネが進んでいます。例えば、「電気店用省エネ家電普及マニュアル」(省エネ家電普及協議会)によると、定格容量400Lの冷蔵庫では1995年製と2006年製(省エネ基準達成率97%)を比較すると年間の電気代は7689円安くなり、温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)は132kg減らせます。

これは50年もの杉の成木に換算すると約10本分に匹敵します。

ご家庭で電化製品の買い替えを検討される際には地球温暖化防止に効果ある省エネ型を選びましょう。

(地球温暖化防止活動推進員 溝口 章宏)

10月は「地球環境時代！新しいライフスタイル展開キャンペーン」月間です。

～環境にやさしい買い物をしましょう～

新しいライフスタイル委員会及び兵庫県が、内閣府が実施する「環境にやさしい買い物キャンペーン」期間に合わせ、地球環境時代における新しいライフスタイルの展開を促進するためのキャンペーンを実施します。

みなさんも、この機会にぜひ環境に配慮した買い物を始め、

地球環境に負荷を与えない生活を実践してください。

□→ 具体的には・・・

- ・ 省エネ生活を徹底しましょう
- ・ 環境にやさしい買い物をしましょう
- ・ 買い物袋を持参し、レジ袋の削減に努めよう

<キャンペーンの具体的な内容等のお問合せ先>

兵庫県環境政策課エコライフ係



みらいちゃんマーク
環境にやさしい買物運動の
シンボル

また、中播磨消費者団体連絡協議会では、キャンペーンを受けて11月に買い物袋持参運動のアンケートを各地域の協力店舗等の前で実施します。

この機会に、今まで以上、環境にやさしい生活を心がけてみてはいかがでしょうか。

～第12回 置塩城まつり～

標高370mの置塩山上に散在する郭群、それが置塩城跡です。中世の山城跡としては超一級のものともいわれ、遺構や出土品からは、当時の隆盛を想像する事が出来ます。置塩城の歴史を研究しつつ発掘品について語り合い、可能な限りの遺構の復元や資料の収集を図り、地元民の熱意を結集して、その周辺や山ろくの整備を進め、「一大シンボル・ゾーン」が創りあげられました。

人々の憩いの場、ふれあいの場として地元有志を中心に『置塩城まつり実行委員会』が組織され、今年も賑やかに置塩城まつりが開催されます。多くの皆さんにお越しいただきたいです。（応援隊 遠周 加壽恵）



《昨年のステージイベント》

◇ 日 時 平成19年10月20日(土) 9時30分～15時00分

(雨天の場合は10月21日(日)に順延)

◇ 場 所 夢前町宮置^{ひつくら}、櫃蔵神社北広場、置塩城跡（現地見学会）

◇ 催し物

★ ステージイベント

◎ 各団体による演芸(太鼓・吹奏楽・鼓笛隊・詩舞・ヨサコイ・総踊り・置塩音頭 等)

◎ 武者行列（有志手作りによる鎧・兜を着用し行列）園児鼓笛隊・パレード等

◎ 大抽選会

★ 山頂イベント（8時30分受付・9時登山・下山は12時頃予定）

（尺八・舞踊・居合・和歌・お茶会 等）

◎ 置塩城跡現地説明会（ボランティアガイドによる案内と説明）

★ 特産物コーナー(1市4町より出店)(柚子、海産物、ハーブ、夢そば、かまぼこ 等)

★ 味めぐり・バザー(そばがゆ、おこわ、おでん、うどん、もち、天ぷら、野菜、卵 等)

《置塩城まつり 各催し物のお問い合わせ先》 夢前事務所

福崎町・もちむぎ祭り開催のお知らせ！

日 時 平成19年10月27日(土)10:00～16:00

場 所 もちむぎのやかた(福崎町西田原 1022-4)

内 容 ★ もちむぎを使った料理体験コーナー

★ 「銀の馬車道」事業とタイアップしたウォークラリー

JR 福崎駅(9:30)から「もちむぎのやかた」まで

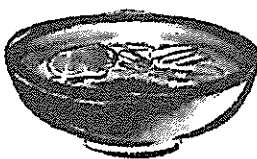
★ 福崎町商工会女性部が企画した「もちむぎ料理コンテスト」の

結果発表(11:00～)があり表彰作品を調理し来場者へ振舞う企画があり

いっぱい楽しめますよ！(和・洋・中・主菜・副菜・デザート等)

★ 姫学鼓笛隊のかわいい演奏会も・・・

* お問い合わせは 福崎町商工会 まで *



田原小学校創立 100 周年を迎えて

＝歴史を知って今を感じ夢輝く未来へ＝

広報「ふくさき」の7月号の表紙は田原小学校創立100周年行事に参加した児童の元気一杯の笑顔で飾られています。

実行委員会によって多彩な記念行事が企画され、6月25日には夢と希望が一杯詰まった「タイムカプセル」が全校児童の見守るなか埋設されました。



その中には今春卒業した児童達のものも入っています。タイムカプセルは30年後に開けられ「2037年7月再会」の時に向け夢は大きく広がる事でしょう。

平成19年7月1日(日)、記念行事、祝賀会が行われ多くの参加者でにぎわいました。

この田原小学校も激動の歴史を歩んできました。

今春、福崎町立図書館応援隊(ボランティア団体)の「民話かたりベサークル」が「私の町の太平洋戦争」と題した冊子を発行しましたが、その第1話の「戦時下の田原国民学校」には今は亡き当時の教師が記録した文が掲載されています。

＜厳しさを増す戦場の中、学びの場である学校が兵隊さんの宿舎となり教室のない子供達を階段に座らせて少しでも授業の場をつくった苦勞、窓の外の安全用の金属パイプは木製に変わり、溝の会所の鉄蓋もなくなる。破れた窓ガラスもそのまま・・・運動場も中庭も畑になり大豆、南京を作りそれらを俵に詰め供出する事が学校へ出てくる目的のような日々を体験した児童＞あらゆる困難を乗り越えて今日を築き上げた人達はこんな歴史を持っています。

この学校が100周年を迎えました。明治40年田原尋常高等小学校として統合、改称され翌年の41

年に新校舎が落成しました。昨年の町制50周年行事のメイン会場も田原小学校でした。

午後のシンポジウムでは「心豊かな子を育む地域力の向上に向けて～田原地区サポートクラブの設立と活動を通して～」と題しての基調提案と意見発表がありました。テーマは学校、家庭、地域社会が一体となった道德教育の充実と推進です。大阪教育大学教授・園田雅春氏をコーディネイターとし、地元住民の代表をはじめ4名のパネリストで貴重な意見交換ができました。

かつて、この学び舎を巣立った人、関わった人々には、柳田國男氏と英才兄弟(昌文小学校時代)、第23回オリンピックで柔道65キロ級優勝者の松岡義之氏、今回の行事の記念モニュメント「夢 輝く」の製作者牛尾啓三氏等がいらっしゃいます。

日々、報道関係を賑わす様々な事件事故の多い現状に未来が輝いて見えない事もあるのですが、この日本を守ろうと闘ってくれた先輩方、日本を代表する素晴らしい働きをした名誉町民の方々を思う時、今、学校・家庭・地域社会が一体となり進めなければならない事は自ずと明確になってくると思われます。大切なものを見失わないように心しなければなりません。

児童達が作詞した「田原っ子の歌」も発表されました。その歌詞に

ランドセルに元気いっぱい詰めて、はずむ心で 学校だ～
ランドセルに優しさいっぱい詰めて、みんなが待ってる 学校だ～
ランドセルに夢いっぱい詰めて歌声あわせて学校だ～とあります。

子ども達の心が通じ合い、笑顔で大地に深く根をはって、たくましく生きていくようなサポートが私たちにできますようにと思います。知らん顔してると荒廃していきそうな自然環境にも心が及びますよう。

今回の記念行事が福崎町民にとってよい刺激となり大切なものを見直す機会となればと期待されます。そんな思いを込めてお知らせ致します。

(応援隊 小國 冷子)



Special Olympics Nippon

スペシャルオリンピックス(SO)とは、知的発達障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。オリンピック競技種目に準じたさまざまなスポーツトレーニングと競技の場を提供し、参加したアスリートが健康を増進し、勇気をふるい、喜びを感じ、家族や他のアスリートそして地域の人々と、才能や技能そして友情を分かち合う機会を継続的に提供することがその使命です。

アスリートの健康や体力増進、スキル向上だけでなく、多くの人との交流を通じて彼らの社会性を育むことや適切な指導と励ましでアスリートが上達し、自立への意識を高め成長していくこと。そして活動に参加するボランティアがアスリートとの関わりの中で多くのものを学んでいくことを目指しています。

スペシャルオリンピックス(SO)の歴史は1962年に故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が、自宅の庭を開放し開いたデイ・キャンプから始まります。1968年ジョセフ・P・ケネディ Jr 財団の支援により組織化されて「スペシャルオリンピックス」となり、全米から世界へと広がっていきました。1988年国際オリンピック委員会(IOC)と「オリンピック」の名称使用や相互の活動を認め合う議定書が締結されました。現在本部をアメリカ、ワシントン D.C.におき、165 以上、約 250 万人のアスリートと 70 万人のボランティアが活動に参加しています。(2006年末時点)

日本では、陸上競技、バスケットボール、アルペンスキーなど夏季冬季 21 競技を提供しており、45 都道府県で 6000 人を越えるアスリートがスポーツを楽しんでいます。

姫路では4年前に開設され、加古川以西の播磨全域から参加しています。県内9ブロックで最も多い80家族が参加して、フロアーホッケーや水泳、陸上、スキーに取り組んでいます。そしてスポーツだけではなく、文化部(ノンスポーツプログラム)の開設も準備してい

ます。兵庫姫路プログラム代表の真次三男(56)さんは「スポーツで身につけた自信がきっと社会生活に役立つ、一緒に汗を流しませんか」と呼び掛けています。

ボランティアも募集しています。事務局(姫路地区手をつなぐ育成会内) ☎

スペシャルオリンピックス(SO)では、「アスリート」のご家族を「ファミリー」と呼んでいます。SO では、ファミリーもさまざまな形で活動に参加しています。

「入会してからは驚きの連続です。これもできない、あれもできない息子が、色々なことができるようになったのです。性格まで変わってきたように思います。息子が負けず嫌いであることを初めて知りました。スペシャルオリンピックスは子どもの可能性を引き出してくれました。」とファミリーの声です。

「私達は精一杯力を出して勝利を目指します
たとえ勝てなくても頑張る勇気を与えて下さい」
《スペシャルオリンピックスアスリート宣誓》

「素敵な家族」を見る喜び

スペシャルオリンピックス日本・兵庫姫路プログラムは入院患者と障がい者に笑顔とコンサートを贈る市民の会と共に長編ドキュメンタリー映画「ありがとう」を自主上映します。

「てんかんと知的なハンデを持つ奈緒ちゃんが家族に育まれ家族を育んだ25年のアルバム」

ありがとう

伊勢真一監督

平成17年度文化庁映画芸術振興事業



平成 19 年 9 月 29 日

13時30分開場
14時上映

姫路文化センター
小ホール

入場料 一般 ¥999-
障がい者 ¥600-
小中学生 ¥600-
未就学児 ¥0-

姫路市文化振興財団助成事業

後援 姫路市 姫路市教育委員会

連絡先 千石 (応援隊 小嶋 隆義)



カルタ句で学ぼう！熟年の生活術 in あいめっせフェスティバル 2007



平成19年11月17日(土)18日(日) 来て・見て・知って・変わるんです わたし！を
テーマにイーグレひめじであいめっせフェスティバル 2007 が開催されます。

私たち姫路消費生活研究会も、前湊川女子短期大学客員教授 田中利美氏を講師にお招きして賢く生きるための、生活術、旅行術、くらしのトラブル撃退術などについて学びます。

一人でも多くの方々に聞いていただきたいと思います。ご参加お待ちしております。(応援隊 小林 美波子)

消費者セミナー

平成 19 年11月17日(土)10:30~12:00
場 所 イーグレひめじ 4階 第1第2会議室
講 師 前 湊川女子短期大学客員教授
田中 利美 氏

フリーマーケット

平成 19 年11月18日(日)10:00~売り切れまで
場 所 イーグレひめじ 3階 あいめっせホール
内 容 炊き込みごはんの販売
姫路の軟弱野菜の販売

《もの忘れ老化と認知症》

“少子高齢化”を見聞きしないことがない今日、人の名前を思い出せなかったり、体験を瞬間的に忘れてしまったり。「もの忘れ」の経験は、若い人でも、健常の人でも、きっとあるはずです。まして、歳をとれば忘れっぽくなるのも当たり前と思われがちです。たしかに、人間の記憶力は自然な老化とともに衰えていきます。しかし、加齢による「もの忘れ」は病気ではないそうです。心配なのは病気による「もの忘れ」で、近年増えているのは、アルツハイマー型認知症が原因だそうです。現在85歳以上のお年寄りの4人に1人が認知症だといわれています。

この中播磨地域の高齢化率(総人口に占める65

歳以上の人口)は19.6%(2007. 2現在)だそうです。元気で長生きが理想です。出来れば何とか寝たきり、認知症等は避けたいものです。

私も捜し物に時間をとられたり、認知症かしらと不安にとらわれることがあります。いつまでも元気で脳を若々しく保つ暮らし方を、『愛すること』家庭の中で役割をもつ。『遊ぶこと』好きで熱中できることを探す。『食えること』食えることが、脳を活性化する。これらを頑張ってみたいと思います。気になることのある方は次のような比較表をチェックされてはいかがですか。健康で長生きしましょう！！

(応援隊 大江 智子)

《老化と認知症によるもの忘れの違い》

	老 化	認 知 症
原 因	加齢による生理的变化	脳の病気
症 状	名前や日付など物事の一部を忘れる	体験した事や物事のすべてをわすれる
時間・居場所	意識があり理解できる	時間や自分のいる場所が分らなくなる
幻覚、妄想	無い	幻覚や妄想を伴う場合もある
人 格	変化なし	人格崩壊を招く恐れもある
日常生活	ほぼ支障なく生活できる	日常生活に支障をきたす



未来につながる食育活動

イラスト
応援隊 濱田 和代



「未来につながる食育活動」と題して食育・料理研究家の坂本廣子さんのお話を聞く機会がありました。食の知識・技術の習得と言うゴールから、食という手段を通して子どもの生きる力を伸ばすというゴールへの変換を考え、生きるために必要な能力を身につけることを重点に食を通し、より広い視点で子どもの育ちを促す効果に着目されています。

調理することは生きていくうえでとても大切なことなのに、昔とは違い、家で調理をしなくてもお店に行けばお惣菜があり、それらで食卓いっぱいにご馳走が並びます。

作ることの大切さは子どもの自己達成感を高めることが出来ることだそうです。調理には五指を使い、火・包丁を使う緊張感を持ちます。そして盛り付けや食卓を整える工夫をするなど、さまざまな面で脳を使い食のバランス感覚を養えます。学校で参加型の食教育の授業を取り入れたところ成績が凄く伸びた例もあったそうです。そのようなお考えから坂本先生は三歳からの子ども料理教室をされています。六歳ころには手の上でお豆腐を切れるようにと話されました。

私の子供の頃はナイフで鉛筆を削っていましたが、今はあぶないからと削り器です。幼い頃、包丁を持っておやつにサトウキビを取りに行っても叱られなかったのですが・・・。

遊びでは、今は子どもも大人もゲームに夢中ですが。操作は五指全部を使わず2本の指でボタンを押すので指からの感覚を養うのには好ましくないそうです。先生がおっしゃるには昔ながらの将棋崩しの遊びは指先の緊張をもたらし、さまざまな面で脳を使うのでとても良いそうです。

また、食材について、例えば北海道で収穫した大根は身体を温める効果があるそうですが、反対に鹿児島の大根には身体を冷やす効果があるそうです。結果的に自分が生まれ育ったところで収穫された大根、そして野菜が身体に合うそうです。

地産地消の野菜を食べようと言われる大事な意味の一つかな？と・・・微力ですが多方面から食育活動に協力したいと思いました。

(応援隊 大野 律子)

中播磨地域で「くらしのクリエイター」が活動しています。 気軽に声をかけください。

《主な活動内容》

- ☆ 簡単な消費生活相談への対応
- ☆ 悪質商法から住民を守る活動
- ☆ 出前講座の講師・アシスタント など

(連絡先) 姫路生活科学センター

姫路市

木村 利恵子	坂口 憲代
酒見 宣子	高濱 美穂子
小川 勝代	菅野 直代
浅見 千代美	中西 喜代子
(夢前町) 吉川 洋子	草別 貞子
(香寺町) 鎌谷 節子	

神河町

井上 ひとみ 大谷 豊子 藤原 美穂

市川町

井上 まつ子 岡本 憲子 後藤 満里子

福崎町

小國 冷子 埴岡 敏子 上田 和子

「中播磨生活創造フェスタ」開催！（予告）

姫路生活科学センターの各種事業などを通じて、生活創造活動に取り組んでいるグループが一同に会し、日頃の学習実践の成果等を発表することで、地域と団体が相互に支え合い、高め合うネットワークの構築を計るイベント「中播磨生活創造フェスタ」の開催を予定しています。

◆ テーマ(案) 「集う・知る・参加する 地域人の活動」

◆ 期 日 平成19年11月17日(土) 10:00～16:00

◆ 主 催(予定) 兵庫県姫路生活科学センター、姫路生活創造フェスタ実行委員会

◆ 会 場 兵庫県姫路生活科学センター

◆ 内 容(予定)

* グループ活動発表(場所:集会室) 着物のリフォーム・ファッションショー、演奏会 等

* グループ活動作品展示(場所:プラサ など) 「版の会」版画展示 等

* グループによる飲食の提供(場所:調理室、前庭 など) 鶏めし・海鮮ぎょうざ・みたらし団子 等

* 刃物のとぎ、傘・靴の修理(場所:エントランス など)

※ 参加ご希望の登録グループの方は までお問い合わせ下さい。

※ 併せて、生活創造活動グループの新規グループ登録も受付しております。

9月10月の消費者セミナー ご案内

旅行のトラブル解決法

—どこまで請求、どこまで補償—

「海外旅行の出発直前にホテルの変更をいわれた」「国内パック旅行でバスが故障し、到着時間が大幅に遅れた」「目印に持たされた赤い紙袋の色が服に移染した」など、海外旅行、国内旅行の別なく多くの旅行のトラブルが寄せられています。そこで、トラブルがあったとき、どこまで補償されるのか、旅行の知識について学習します。

内容 ア) 旅行業法について

兵庫県中播磨県民局地域振興部産業労働担当

イ) 旅行のトラブルあれこれと旅行業約款について

社団法人 日本旅行業協会関西支部

ウ) 輸送のトラブルと補償について

神姫バス 株式会社

◆ 日 時 平成19年9月25日(火)

13:30～15:30

◆ 場 所 兵庫県姫路生活科学センター

2階 集会室

「高齢者用電動四輪車の安全な利用」

「シニアカー」とも「電動カート」とも呼ばれる高齢者用電動四輪車。歩く力が衰えた高齢者が乗るハンドル操作式の電動車いすのことで、便利な乗り物ですが、交通事故が増えています。そこで、電動四輪車の正しい知識と安全な利用法について学習します。

内容 ア) 電動四輪車の操作法と試乗体験について

福伸電機 株式会社

株式会社 カワムラサイクル

イ) 電動四輪車の交通事故と安全な乗り方について

姫路警察署

◆ 日 時 平成19年10月23日(火)

13:30～15:30

◆ 場 所 兵庫県姫路生活科学センター

2階 集会室

どうぞ、ご参加ください。

《セミナーのお問い合わせ先》

姫路生活科学センター

生活創造しんぶん Wa' Wa' Wa' とは...

しんぶんを通して、人の輪 Wa・平和の和 Wa・円 Wa・話 Wa・環 Wa・縁 Wa... 限りない Wa に出会いましょう。
新たな Wa を学び、Wa を結んで、ステキな Wa を伝えていきます。(生活創造応援隊 一同)

—お詫び—

生活創造しんぶん Wa' Wa' Wa' 30号の初版刷りの表紙、野村和清さん作の版画タイトルが間違っていました。「書写山随願寺」は間違いで、正しくは「随願寺」です。
大変申し訳ございませんでした。(玉田)

しんぶんについてのお便り・お問い合わせ
姫路市新在家本町1丁目1番22号
兵庫県姫路生活科学センター
生活創造活動コーディネーター 玉田